



2026年1月16日
東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社

「列車で行く外房神社巡り エキタグスタンプラリー」を開催します！

- 東日本旅客鉄道株式会社千葉支社は、外房エリアの神社と鉄道の魅力をお楽しみいただくことを目的に、株式会社ジェイアール東日本企画の駅スタンプアプリ「エキタグ」※を利用したデジタル形式のスタンプラリーを開催します。
- 対象神社およびその最寄駅に設置されたタッチスポットにスマートフォンをかざすことで、デジタルスタンプを収集することができます。また、勝浦駅でわかしお・さざなみ利用スタンプを取得された方のうち、先着3,000名さまに記念参加証をプレゼントします。全てのスタンプをコンプリートしたお客さまには、本イベント限定の達成賞スタンプをプレゼントとともに、外房線や内房線の駅で実際に使用されていた駅名標が当たる抽選企画も用意しています。
- この機会にぜひ外房エリアの魅力を感じながら、スタンプラリーをお楽しみください。

※「エキタグ」とは、株式会社ジェイアール東日本企画が提供する駅スタンプアプリです。駅などに設置されたエキタグマーク（NFCタグ）にスマートフォンをかざすことで、アプリ内のデジタルスタンプ帳にデジタルスタンプを収集することができます。

1 開催期間

2026年1月24日（土）～3月8日（日）



2 デジタルスタンプ対象スポット

(1) 神社スタンプ（計6スポット）

玉前神社（上総一ノ宮駅から徒歩8分）

遠見岬神社（勝浦駅から徒歩10分）

天津神明宮（安房天津駅から徒歩27分またはバス及び徒歩8分）

高家神社（千倉駅から徒歩26分またはバス及び徒歩19分）

安房神社（館山駅からバス及び徒歩30分）

国吉神社（いすみ鉄道国吉駅から徒歩12分）



(2) 駅スタンプ対象駅（計6駅）

外房線 上総一ノ宮駅・勝浦駅・安房天津駅

内房線 千倉駅・館山駅

いすみ鉄道 いすみ鉄道国吉駅

(3) わかしお・さざなみ利用スタンプ設置駅（計1種）

勝浦駅改札口

※ 開催期間中に、特急「わかしお」「新宿わかしお」で上総一ノ宮駅～安房鴨川駅のいずれかの駅を発着、または特急「新宿さざなみ」で館山駅を発着とする「在来線チケットレス特急券」の画面を、勝浦駅改札口の駅係員にご提示いただくと取得できます。（取得可能時間：8時45分～21時00分）

※ 2026年1月25日(日)運転の「さざなみ91・92号（館山若潮マラソン91・92号）」の館山駅を発着とする「在来線チケットレス特急券」も対象です。

※ 乗車日当日に限らず、開催期間中にご利用いただいた「在来線チケットレス特急券」が対象です。

3 参加方法

①「エキタグ」アプリをダウンロード！ ※ 「エキタグ」インストール時にメールアドレスの登録が必要です。	②アプリを起動し、「タップする」をタップ！ ※ 「エキタグ」インストール時にメールアドレスの登録が必要です。	③設置される「NFCタグ」にスマートフォンをタップ！ ※ 「エキタグ」インストール時にメールアドレスの登録が必要です。	④デジタルスタンプをゲット！ ※ 「エキタグ」インストール時にメールアドレスの登録が必要です。	⑤スタンプ帳にスタンプがたまる！ ※ 「エキタグ」インストール時にメールアドレスの登録が必要です。

4 特典

(1) 記念参加証

勝浦駅でわかしお・さざなみ利用スタンプを取得された方のうち、先着 3,000 名さまに記念参加証をプレゼントします。

(2) 達成賞スタンプ

対象スポットのデジタルスタンプをコンプリートすると、本イベント限定の達成賞スタンプをプレゼントします。

※ 達成賞スタンプは計 13 種類のスタンプをコンプリートした方に自動配信します。

(3) 全スタンプ達成者プレゼント

達成賞スタンプを含む全 14 種類のスタンプを取得した方の中から、抽選で 10 名様に外房線・内房線の駅で実際に使用していた駅名標いずれか 1 枚をプレゼントします。



※ 全スタンプ達成者プレゼントはスタンプラリー終了後に抽選を行い、当選されたお客様にはアプリのお知らせにて連絡します。

※ 賞品の駅名標は選べません。また、賞品の内容は変更となる場合があります。

※ 賞品のお渡しまでに時間をいただく場合があります。

※ 「エキタグ」ならびに「エキタグロゴ」は、株式会社ジェイアール東日本企画の登録商標です。

※ 写真・イラストなどはすべてイメージです。実際のものとは異なる場合がありますのでご了承ください。

※ 各スポットのデジタルスタンプの獲得場所や対応時間は、「エキタグ」アプリ内でご確認ください。

※ イベント内容などは予告なく変更・中止となる場合があります。

※ 移動に必要な交通費およびスマートフォンの通信料はお客様のご負担になります。

※ 歩きスマホは危険ですのでおやめください。

※ 記載の内容は、2026 年 1 月現在の情報です。

※ いすみ鉄道は、現在代行バスで運行をしています。

【別紙】

1 スタンプデザイン

(1) 神社スタンプ

玉前神社 (上総一ノ宮駅)	遠見岬神社 (勝浦駅)	天津神明宮 (安房天津駅)
高家神社 (千倉駅)	安房神社 (館山駅)	国吉神社 (いすみ鉄道 国吉駅)

※ () 内は最寄り駅

(2) 駅スタンプ

上総一ノ宮駅	勝浦駅	安房天津駅
千倉駅	館山駅	いすみ鉄道 国吉駅

(3) わかしお・さざなみ利用スタンプ

勝浦駅改札窓口

2 各神社の概要

(1) 玉前神社



黒漆塗りの権現造りという珍しい社殿の玉前神社は一宮町の名称の由来でもある上総国一之宮（かずさのくにいちのみや）として古くから朝廷・豪族・幕府の信仰を集めてきました。永禄年間の戦火により、社殿・宝物・文書の多くを焼失し、ご創建の由来、年数や名称についてなどは不明ですが、毎年九月十日から十三日に行われるご例祭は少なくとも千二百年の歴史があります。「上総の裸まつり」「十二社まつり」と称されるこのお祭りは房総半島に多く見られる浜降り神事の代表として広く知られています。

（住所：長生郡一宮町一宮 3048 番地）

(2) 遠見岬神社



房総半島に技術と文化をもたらした天富命（あめのとみのみこと）をお祀りする古社。江戸時代までは「富大明神」と称し、富と勝ち運を授かる神として崇敬を集めました。境内からは勝浦の町並みと海を一望することができます。毎年2月下旬から3月にかけて開催される「かつうらビッグひな祭り」の会場としても知られています。

（住所：勝浦市浜勝浦 1 番地）

(3) 天津神明宮



白木の鳥居がそびえる天津神明宮は、天照大御神をご祭神とし、房総伊勢の宮と仰がれています。1184年に源頼朝公が伊勢神宮よりご神靈を勧請してお祀りし創建された800年以上の歴史のある神社。境内には亞熱帯植物の落葉喬木で植生の北限であり千葉県指定の天然記念物である「まるばちしゃの木」が自生しています。

（住所：鴨川市天津 2950 番地）

(4) 高家神社



©南房総市観光協会

全国でもめずらしい料理の神様「磐鹿六雁命（いわかみつかりのみこと）」を祀る神社。料理関係者や味噌・醤油などの醸造業者なども多く参拝に訪れます。毎年5月、10月、11月に平安時代の宮中行事を再現した、古式に則った所作と庖丁さばきによる、日本料理の伝統を今に伝える厳粛な儀式である「包丁式」奉納が境内で執り行われます。

（住所：南房総市千倉町南朝夷 164 番地）

(5) 安房神社



日本神話によると、主祭神である天太玉命が鏡、勾玉、織物、武具といった神事に必要なものの用意や社殿の造営を司っていたことから、日本における全ての産業の総祖神として崇敬されています。房総半島開拓を成就した天富命が先祖の天太玉命とその后神である天比理刀咩命（あめのひりとめのみこと）に感謝するために布良の男神山・女神山にそれぞれお祀りしたことが安房神社の起源です。

（住所：館山市大神宮 589 番地）

(6) 国吉神社



健御名方命（たけみなかたのみこと）をはじめ28柱の神々をまつり、1,500年以上の昔にこの地を納めていた伊基国造（いじみのくにのみやつこ）ゆかりの神社。もとは諏訪神社と称していましたが、明治時代に周辺の神社が合祀され、当時の町名から国吉神社となりました。社殿裏にそびえる、御神木である天然記念物の大銀杏が特徴です。境内には島根県の出雲大社から分祀された社が鎮座しています。

（住所：いすみ市苅谷 630）